

KIPPオンライン講座
対人関係と組織の心理学 第9講義

組織の見立てとBART

Part4 役割 role

講師 川畑直人

(教育学博士・臨床心理士・公認心理師・WAWI精神分析家)

Role 役割

BARTで組織を見立てる
Boundary 境界
Authority 権威(権限)
Role 役割
Task 課題(目的)

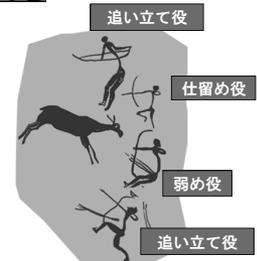


BARTで組織を見立てる

Boundary 境界
Authority 権威(権限)
Role 役割
Task 課題(目的)

Role 役割

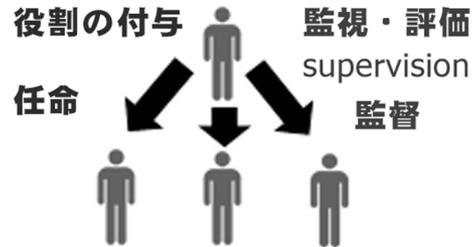
- 目標を達成するために、仕事の内容はいくつかの種類に分けられ、個人に割り当てられる
- 仕事上遂行しなければならない義務
- 業務の成果に直結する
- 役割は上司から割り振られる。
- 役割遂行は監視され、評価される。



組織内で役割とは

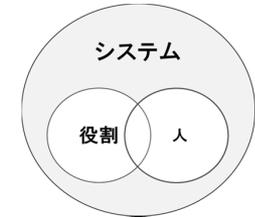
•役割は上司から割り振られる。

•役割遂行は監視され、評価される。



重要な認識ポイント

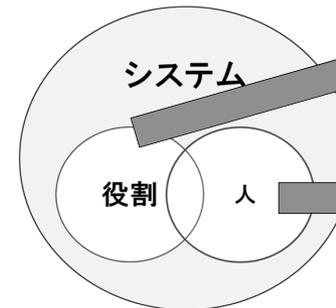
- 役割は組織の中で決まる。
- 組織の中で引き受ける。
- その人自身とは異なる。



役割のチェックポイント

- 明確に自覚されているか。
- 認識が共有されているか。
- 任されたとおり果たしているか。

人・役割・システム person-role-system



公式の役割・非公式の役割

公式の役割 formal role

- ・職務内容記述書 job description
- ・(義務、仕事達成の条件、要接触人物、成果、等)

非公式の役割 informal role

- ・無自覚のままに引き受けやすい暗黙の役割。
- ・例:世話役、調整役、敵対役、静かな聞き役、助言役、感情表現役

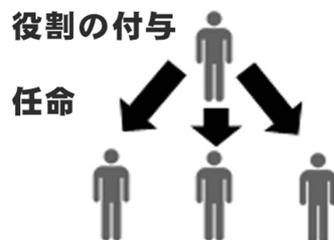
非公式の役割

- ・正式に与えられたものではないが、無自覚のままに引き受けやすい。
- ・例) 世話役 調整役
- ・ 敵対役 静かな聞き役
- 助言役 感情表現役

公式の役割

- ・職務内容記述書 job description

- ・義務
- ・仕事達成の条件
- ・要接触人物
- ・成果、等



二次会の世話

誘導

予約

下見



会計

当日キャンセル

参加者リスト

会場選び



次の動画は
Part5
task
課題です。

参考文献

- 1. 松原敏浩・渡辺直登・城戸康彰編 2008 経営組織心理学 ナカニシヤ出版
- 2. L. Gould, L.F. Stapley, & M. Stein 2001 The Systems Psychodynamics of Organizations. NY/Karnac Books.
- 3. Z.G. Green and R.J. Molenkamp (2005) The BART System of Group and Organizational Analysis Boundary, Authority, Role and Task(in full collaboration)
https://www.it.uu.se/edu/course/homepage/projektDV/ht09/BART_Green_Molenkamp.pdf
- 4. W. R. Bion (1961) Experiences in Groups and Other Papers. Basic Books.(対馬忠訳 1973 グループ・アプローチ サイマル出版会)